

全国地域安全運動の実施

10月11日（金）から20日（日）まで行われる「全国地域安全運動」について紹介します。

○ 全国地域安全運動とは

毎年10月11日は、安全・安心なまちづくりへの意識向上と理解を深めることを目的として、「安全安心なまちづくりの日」と定められており、10月11日から20日までの10日間を、「全国地域安全運動」期間として、県警察や県防犯協会をはじめ、関係機関・団体、防犯ボランティアの方々が連携して、地域安全活動を広く定着させるために、広報啓発活動やパトロール活動を強化するなど、安全・安心なまちづくりに対する様々な取組を行っています。

さらに、県でも「岡山県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」に基づいて、同じ期間を「安全・安心まちづくり旬間」と定め、全国地域安全運動と連動して、県民の皆様と共に、犯罪のない社会づくりに向けた様々な取組を行っています。

○ 地域安全運動スローガン・運動重点

地域安全運動スローガン

セーフティーアップ おかやま 2024
わがまち・みんなで・安全に

運動重点


- 子供と女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 自転車盗、万引きの被害防止
- 盗難被害防止に向けた「鍵掛け」広報の推進
- 持続可能な防犯ボランティア活動に向けた支援の推進

○ 県下の防犯ボランティア


昨年末現在における県下の防犯ボランティア、一般の自動車に青色回転灯等を装備してパトロール活動する青色防犯パトロール隊については次のとおりで、これらの防犯ボランティアの方々のパトロール活動により、地域の安全・安心が守られています。

さらに、多くの企業が自ら防犯活動に取り組んだり、地域の防犯活動への支援を行っており、これらの企業による防犯活動も地域の安全・安心の大きな力となっています。

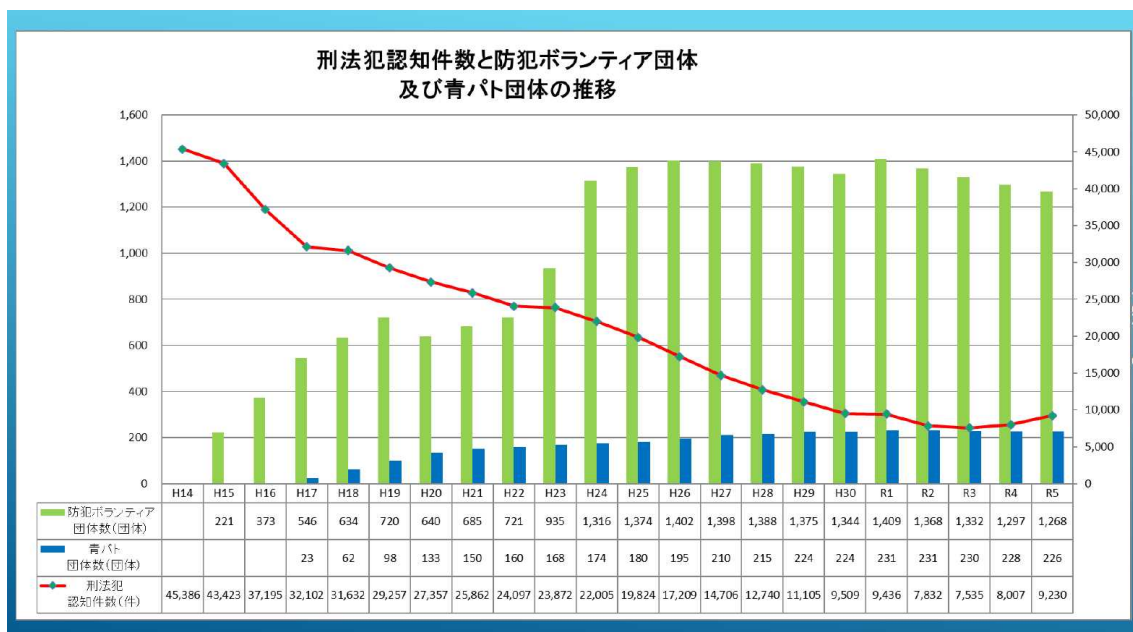
県下の防犯ボランティアについて



防犯ボランティア団体
1, 268団体
6万4, 679人



青色防犯パトロール隊
226団体
1, 698台



○ 県民の皆様へ

県警察では、これまで県や防犯ボランティア、事業者の方々と連携しながら、官民一体となって地域安全活動に取り組んできた結果、令和3年まで19年連続で刑法犯認知件数は減少を続けるなど、着実に成果が現れていました。

しかし、令和4年以降2年連続で増加しており、

- 子供や女性を対象とした犯罪
- 生活空間を脅かす侵入窃盗
- 特殊詐欺や、SNSを通じて架空の投資話に誘導する投資詐欺

など、県民が体感的に不安を強く感じる犯罪は後を絶ちません。

こうした中で、県民のみなさん一人一人が、犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けて防犯意識を高め、一体となって、地域安全活動に取り組んでいきましょう。